

# 私が見てきた“被災地”福島Ⅱ ～復興ってなんだろう～

## アネックスパル法円坂 市民ギャラリーで2月19日から

2011年3月11日に発生した東日本大震災はマグニチュード9.0という観測史上最大の地震でした。「一般財団法人 大阪市教員会館」は発生後すぐに教育復興支援ということで、サクラクレパスのご協力により、文房具を岩手教育会館に運び、岩手教育会館から被災した子どもたちに届けていただきました。



2013年 浪江町請戸の慰霊碑



2019年の同じ場所

大阪市教員会館はこれまで、3・11を教訓にしていくため、被災者支援を継続していくためにバザーや震災写真展を開催してきました。

昨年に引き続き、大阪市の中学校の教員で、被災地福島の支援に取り組んでいるボランティアグループ「あいむひあ大阪」でも活動されている、木村英生さんの写真展を開催します。木村さんはおもに、福島県の南相馬市を中心に福島第1原子力発電所のメルトダウン事故により被災した地域での支援活動の中で震災後の被災地の写真をずっと撮り続けられています。

震災・原発事故は東北の人だけの問題ではない、事故を風化させず、二度と同じ過ちを繰り返さないためにも、現在の、未来の自分たちの問題としてみんなで考えて行きたいという強い思いを持っておられます。

ぜひとも多くの市民のみなさんに写真を見ていただき、木村さんの思いに触れ、被災地の当時の姿とその後の移り変わり、現状をしっかりと捉え、風化させてはいけないという願いから再度企画しました。

2月19日から3月31日まで、大阪市教育会館1階の市民ギャラリーで開催します。ご来場をお待ちしています。

また、木村英生震災写真展の記念講演会として、3月14日（土）14:00から今回の写真の解説を中心とした木村さんの講演会「原発事故被災地の今と復興を考える」も予定しています。講演会にも多数の参加をお願いします。参加費は無料です。

**会場** 大阪市教育会館（アネックス パル法円坂）

1階 市民ギャラリー

大阪市中央区法円坂1-1-35

TEL 06-6943-5021

**展示期間** 2020年2月19日（水）～3月31日（火）

**開設時間** 午前9時30分～午後5時

**入場無料**

